

投稿コーナー みんなはどう?

暮らしに身近なことをテーマに、
皆さんから寄せられたアイデアを紹介するコーナーです。

第1回 テーマ 簡単ごみ減量術

67件のアイデアが寄せられました
このページに関するお問い合わせは広報課 ☎211-2036

Refuse リフューズ ごみになるものは断る、 買わない

過剰包装は断る、詰め替え商品の利用など

パック詰めされていない
食材を購入しています。
また、深皿に入れた料理の
保存は、ラップを使わずに
別の皿をかぶせています。

(南区 匿名 60代)



1カ月に指定ごみ袋を9枚使用する
場合、20ℓの袋を10ℓの袋にすると差
額は年間で2,160円。ごみ減量への意
識が高まりました。

(豊平区 匿名 30代)

Reduce リデュース ごみを減らす、出さない

食材や消耗品は使い切る、
生ごみは水切りするなど

ティッシュペーパーを箱から取り出し、
半分に切ったものを使っています。食
事の時に口を拭くならこれで十分。

(西区 安田さん 40代)

Reuse リユース 繰り返し使う

修理する、他の人に譲るなど

古くなったTシャツや肌着は手のひら
サイズに切っておき、油污れのひどい
フライパンを拭いたり、掃除のときに
使ったりしています。

(中央区 寺田さん 40代)

根付きのネギは根元の部
分をプランターで植えて、
キャベツの芯は水栽培し
て、収穫しています。

(中央区 山口さん 50代)



Recycle リサイクル 資源に戻して再利用する

瓶、ペットボトルなどの
資源物を正しく分別するなど

デジタルカメラやビデオカメラで使
うニッケル水素電池やリチウム電池
は、ホームセンターなどに持参してリ
サイクルボックスに入れます。

(西区 佐藤さん 60代)

ほかにこんなアイデアも

- 着なくなった洋服や使わなくなった小物は、リサイクルショップへ持参。
- クリーニングの袋は2、3枚重ねて端を縛り、ごみ袋として使っています。

市役所 から



ごみを減らすために、上記の「4つのR」を心
掛けましょう。特に、生ごみには水分が多く含ま
れていますので、水分を減らしてから捨てる
「水切り」はごみ減量への近道です。

ごみ減量推進課 高橋 職員

募集中

次回のテーマ

「あなたの健康法」

次回の掲載は9月号の予定です。

応募方法 はがき、ファクス、Eメール。
健康法(100字程度)、郵便番号、住所、
氏名、年齢、電話番号、名字・年齢の掲
載可否を記入し、広報課(1ページ)へ。
1人1通。7月23日(火)消印有効。誌面に
掲載された方には、共通Wiズユーザー
カード(1,100円分)を差し上げます。

ごみ減量に取り組むための拠点 古着のリフォームや生ごみ堆肥化などの講座、家庭で
不要となった木製家具や自転車などの販売を行って
います。購入方法など、詳しくは各施設にお問い合わせを。

所在地、電話番号、講座については本誌11、24ページをご覧ください。
開館時間 リサイクルプラザ宮の沢10時～18時/リユースプラザ10時～16時
休館日 月曜(祝休日の場合は翌平日)

ホームページでは、掲載しているもの以外の投稿もご覧になれます。

札幌市投稿コーナー みんなはどう?

検索